

発行人
八千代市社会福祉協議会
高津5・6街区支会
支会長 多田 久尚
Tel 459-1401

**【お困りの方はご相談ください！】八千代市社会福祉協議会
福祉サービス利用援助事業（地域福祉権利擁護事業）**

- ・銀行や郵便局に行くことができず、預貯金の預け入れや払い戻しができない。
- ・介護保険や福祉サービスの利用の仕方がわからない。
- ・公共料金・家賃・税金・医療費の支払いをしてほしい。
- ・通帳や印鑑・証書などの大切な書類をどこにしまったか忘れてしまう。
- ・専門的な援助や助言が必要、成年後見制度の利用について弁護士・司法書士・社会福祉士などを紹介してほしい。

【このサービスを利用できる人は・・・】

- ・八千代市にお住まいの方で、ある程度内容を理解できる方です。
- ・在宅生活が基本ですが、現在施設や病院に

いる方でも、近い将来在宅生活を再開できる方は利用できます。

- ・契約後、施設入所や長期入院をした場合でも、ご本人に引き続き利用する意思があり、能力の低下がなければ利用を続けることができます。

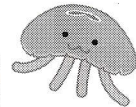
【このサービスの利用料金は・・・】

相談・弁護士の紹介サービスは無料です。実際の援助については有料です。（生活保護者は無料です。）

- ・援助時間が30分まで500円、以降30分を超えるごとに500円を加算します。
- ・年会費は年額3,600円、財産の預け入れを希望される場合は年額3,000円です。

八千代市社会福祉協議会 湯浅 潤也

秋のバスツアー 葛西臨海水族園



葛西臨海水族園に初参加

6街区 小川 年男

若干の戸惑いのうち車中の人に、殆んどの方が初対面。配られたお茶で早速乾杯して、和やかな雰囲気の中でスタート。1時間半余りで目的地に到着。空と海と緑のリゾート、まず水族館へ直行して見学。マグロの群泳など数々の海中生物に一驚。館内を一巡した後、思い思いに歓談しながらお食事をいただく。食後は各コースに分散、観覧車コースを選んで空中散歩を楽しんだ。それぞれ集合場所に戻った各コースの一行は、みんな満笑顔、関係者はじめ多くの方々の善意に感謝して、帰路についた。次回が楽しみです。

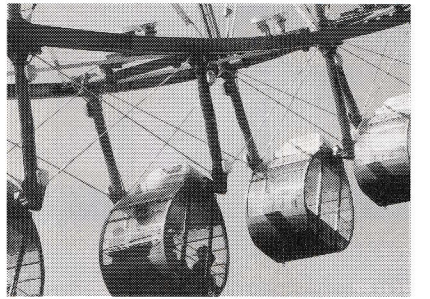


何人分のお刺身？

6街区 石田サツ子

2005年9月より推進委員をさせて頂く事になりました。そして、推進委員になって初めてのバスツアーの同行となりました。11月18日の出発当日、天候に恵まれ「葛西臨海水族園」に到着。さっそく見学が始まりました。勇壮なまぐろの回遊する姿に、あちらこちらから「ワー」とか、「すごい」といった感嘆の声があがりました。「あの1匹で何人分の刺身ができるかしら」の声に皆さんの笑顔が溢れていました。赤や黄色や青などの目の覚めるような美しい魚や、木の枝のような珍しい魚。ペンギンの可愛いしくさには拍手が沸きました。昼食後は、観覧車、パークト

レイン、お茶でおしゃべりの3コースに分かれました。私は観覧車に参加、高さ117メー



トル、日本最大級の観覧車からは、レインボーブリッジ、海ほたる、東京タワー、房総半島が見えました。富士山が見えなかったのは残念でしたが、17分間の空中散歩を充分楽しむ事が出来ました。諸先輩方のすばらしい企画と皆さんへの心からの配慮のお蔭で何事もなく、一日楽しく過ごす事が出来ました事を心から感謝申し上げます。

健康教室とシニア男性食事会開催

団地生活者に朗報！ 階段昇降用リフト！

1月14日（土）第15回倶楽部ごむの木の家（シニア男性食事会）は、保健センターの田中理学療法士と中村看護師を講師にお願いして健康教室を開催しました。

テーマは「階段をうまく利用しよう」というもので① 階段と健康的な生活 ② 階段を使ったトレーニングについて、わかり易い説明と実習を受けました。寝たきりや介護を必要とする生



活にならないためには、転倒を防ぐことが大切です。それには歩く力とバランスを保つ腸腰筋を鍛えることです。その目的に適した「やちよいきいき体操（仮称）」の紹介もありました。広報やちよ2月1日号に載っています。すぐ、始めましょう！

最後に足の不自由な人が介護保険の適用を受けて利用できる「階段昇降用リフト」の紹介がありました。5階建て団地に住んでいる人にとっては朗報です。

教室終了後はいつものように楽しい昼食をとりました。

皆さん、お元気です！

私の近況

5街区 塩田 能子

私が長年住み慣れた喧噪の東京から移って来て14年になりました。ここは緑が多く目の前には沢山の桜の木がある、静かな良い所です。そして団地のボランティアの皆さん方にいろいろとお世話になり、楽しい行事に参加させて頂き、いつも感謝しています。

84歳の私の朝は大寝坊で始まります。先ず仏壇を拝み、朝食の後は朝の勤行である書経

をします。毎金曜日と月2回の福祉センターでの中国語がとても楽しく、私の生きがいであります。今はいつも感謝、感謝と思いつながらスローライフの毎日を過ごしています。

編集後記

葛西臨海水族園は、皆さんに喜んでいただけたようです。高所の観覧車は敬遠されるかなと思っていましたら、行きバスの中での「乗らなきゃそん、そん」の一言になんと全員トライになりました。今回のツアーも楽しみたいですね。